

# ラオス北部ルアンナムター県「ナムハー地区」における身近にある地域の自然資源を活用した環境保全型農業の定着支援活動

活動地域  ラオス

ひろげる助成

3年目

実践

マルチングに取り組む農家 **12人**

収穫物の品質調査対象項目 **3項目**

今年度計画の達成度 **70%**

目標達成度 **70%**



安定的な収入をもたらすランブータン

## 苦労した点と工夫した点

### ■ 苦労した点

土壌改良による土づくりは、短期では成果が見えにくいなかで進めていくこと。

### ■ 工夫した点

土壌改良による土づくりの効果として、果樹の根の細根の発達状況などを確認することにより理解を深めた点。

## 課題

対象地域における果樹栽培あるいは野菜栽培における大きな課題は、土づくりであり、地域の自然資源を活用した環境保全型改善方法の定着を図る。

## 目標

土壌改良策として、環境に大きな負荷をかけず、農家の栽培経費負担を増大させないためにも、村落周辺の身近な自然資源を有効に活用した土壌改良方法を見いだしていく。

## 活動内容と成果

- マルチングは12農家で約120本実施され、マルチングにより生育の改善されることが認識されつつある
- 1年目での先進地視察の参加者は、施肥、土壌改良及びせん定の重要性を実感できており、全員が先進地視察で得た技術をいかした活動を継続している
- 竹炭の作成の技術力（竹炭の質、作成量）が向上している
- 土壌改良法に関するチラシをモデルサイトの村に配布
- ランブータンの果実の果実重、糖度、食味が、タイ産のランブータンと同等以上の品質であることは確認できた



プロジェクトサイトでの打ち合わせ



プロジェクトサイトでのチップー操作研修会

## 全助成期間の活動を振り返って

化学肥料を使わない土壌改良・施肥は、効果が表れるまで一定の期間がかかり、堆肥の利用は手間や経費がかかり、継続は容易ではないが、果樹の優良な生育、品質向上には土壌改良などの手間を欠かすことができない。  
ラオスでは、様々な農業資材が入手困難な中で、経済的な負担なく土壌改良を継続していくために、対象村で容易に入手でき、かつ難しくない加工・施用で、効果が出る方法を試行し効果が生じつつある。

〒701-1353  
岡山県岡山市北区三手452-2 谷方  
E-mail : ttani@air.ocn.ne.jp



今後の展望

プロジェクトサイトから収穫したランブータンの品質が、タイ産のものと同等、もしくは上回ることが確認できたことから、生産者がより一層土づくりに関心を持ち、積極的な取組みが期待できる。